

Everything DiSC®とは何ですか。

長年の研究に基づく、最新のDiSC測定アセスメント・ツールです。様々な用途向けのアプリケーション・シリーズがあります。Everything DiSC Workplace®は、シリーズの中でも最初に日本語化されたアプリケーションです。

Everything DiSC Workplace と DiSC® Classic 2.0 の大きな相違点は何ですか。

この2つのツールには、主に3つの相違点があります。

1. Everything DiSC Workplace では、DiSCを示す**円環モデル**が使用されています。対照的に、DiSC Classic 2.0 では、線グラフが使用されています。**円環モデル**、つまり **Everything DiSC Workplace マップ**を使用すると、参加者は、自分自身のDiSCスタイルや、他のスタイルとの相関性について、容易に、かつ直感的に理解できます。
2. 4つの各尺度の数字の代わりに、**ドット**によって Everything DiSC Workplace マップ上の自分自身の位置が示されます。
3. Everything DiSC Workplace では、個人の反応に対応して設問を調整する**適応型テスト (Adaptive Testing)**、と呼ばれる交流型測定プロセスが使用されています。これによって、DiSCスタイルやドットの位置が、これまでよりもさらに正確に決定されます。これは、DiSC Classic の、24問の強制選択法と大きな違いがあります。

Everything DiSC Workplace の特徴は何ですか。

パーソナル化 : Everything DiSC Workplace プロファイルは、高度にパーソナル化されたプロファイルです。これは、あなたご自身の他者との関わり方、他者への反応の仕方に関する情報を提供します。つまり、そのプロファイルでは、すべてあなたに関することが扱われます。

詳細 : Everything DiSC Workplace は、目的が明確です。つまり、人が職場でより優れたコミュニケーションを図るのをサポートするように設計されています。プロファイル、ファシリテーション、ビデオはすべてワークプレイス、つまり職場にフォーカスされており、現実世界でより良い職場/具体的な人間関係、を築き上げるヒントが提供されます。

正確 : Everything DiSC Workplace では、**適応型テスト**ならびにより洗練された採点アルゴリズムが使用されており、考え得るもっとも正確なDiSCスタイルを参加者に提供します。適応型テストの価値は全面的に確立されており、測定方法は、心理学のコミュニティで使用される基準に準じています。

カスタマイズが可能 : EPIC (オンライン・アセスメント配信システム) により、トレーナーあるいはファシリテーターは、プログラムやワークショップ構成に合わせて、適切なレポートを選択することができます。ファシリテーションキットでは、ロックされていないPowerPoint®スライドやWord文書と

して、ファシリテーションが用意されています。これにより、プログラムのカスタマイズをこれまでより簡単にできるようになりました。

優れたフォローアップツール：Everything DiSC 比較レポートを使用すると、学習体験を簡単に、楽しく研修会場の後まで持ち出して活用することができます。このフォローアップレポートによって、任意の2人の参加者の類似点や相違点を描き出すことができます。

より優れた学習体験：より緻密に測定できれば、プロフィールがより正確、そして各個人用にさらにカスタマイズでき、参加者はより満足の行く体験をすることができます。

回答のプロセスはどのようなものですか。

Everything DiSC Workplace の適応型テストアセスメントでは、回答者自身に関する一連の設問に回答していただきます。各人は、各記述にどの程度同意できるかを5段階で選択するよう求められます。

フレーズは、回答を収集するために使用されます。

EVERYTHING DiSC
WORKPLACE®

回答状況

次の各質問に対して、自分自身がどの程度同意できるかを選んでください。
正確な結果を得られるように、なるべく5つの選択肢を活用するよう心掛けてください。

	全く同意 しない。	同意し ない。	どちら でもない。	同意す る。	強く同意 する。
私は、すぐに人をほめる。	<input type="radio"/>				
私は、物事をゆっくりと着実にを行うのが好きだ。	<input type="radio"/>				
私は、能力のない人に対してじれったく思う。	<input type="radio"/>				
私は強引だ。	<input type="radio"/>				
私は、場を明るくするほうだ。	<input type="radio"/>				

ある人の回答が特定の尺度に関して一貫性が欠けている場合は（例えば、あるC項目は高く評価し別のC項目は低く評価するなど）、その人の本当のスコアを突き止めて明らかにするために、追加の設問が提示されます。また、その人の回答が、2つのスタイルについて同程度強く有していることを示している場合は、どちらのスタイルの傾向がより強いかを判断するために、さらに説問が提示されます。

各連続軸の両端にある記述を読んでください。自分がその記述のどちらに寄っているかを考え、連続軸の線上で、自分に該当すると思われる強度の点をクリックしてください。

私は、人が自分を説得しようとする際、挑戦的になり、熱意に浮かされた人に対して疑い深い。



私は、冒険心に富み、人を引き付ける力があり、一番先に行動を起こすことが多い。

私は非常に活動的で、常に新しいことを試みよう人に勧める。



私は、合理的に上手く問題を解決できるが、皮肉屋なところもある。

私は現実主義者で、批判的に考えるのが非常に得意で、他の人の論理の欠陥を指摘する人間だ。



私は、人に刺激を与え、大胆不敵であり、すぐに新しい機会に飛びつく。

設問は全部でいくつありますか。

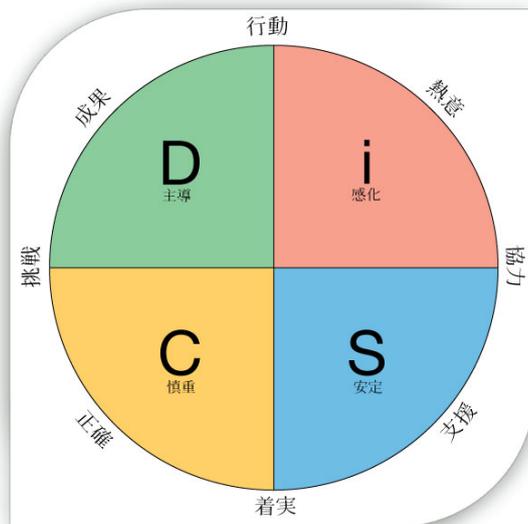
設問の数は、回答者によって異なります。適応型テストのプロセスは、最初の設問プールの段階から始まっています。回答する際には、回答者のそれまでの設問に対する答えに基づいて、次に提示される設問が EPIC により自動調整されます。そのため、設問の数は、各人の回答の仕方によって異なります。

どのくらいの時間がかかりますか。

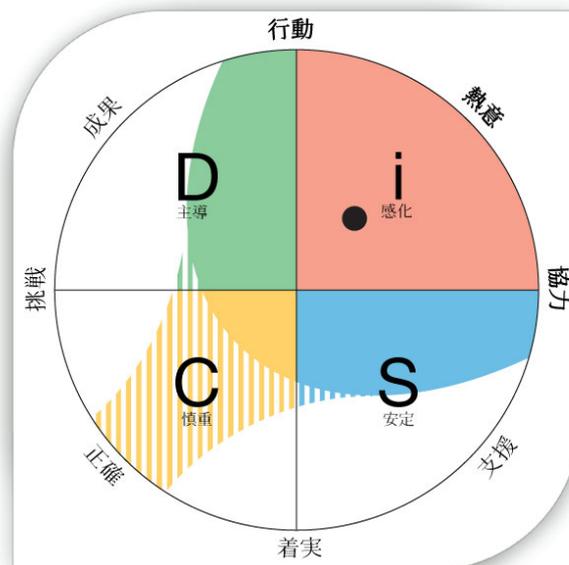
各項目に回答するには、およそ 15～20 分かかります。

円の周囲にある言葉は何を表していますか。

円の周囲には、DiSC スタイルごとの優先事項が、8 つの言葉で記述されています。優先事項は、人がエネルギーを集中させる主要な領域のことです。



どのようにして自分の優先事項（プライオリティ）を知ることができますか。
各個人の Everything DiSC マップのシェードが、その人の優先事項を示しています。
ドットに最も近い3つの言葉が、あなたの基本の優先事項です。中には、1つか2
つの追加の優先事項を持つ人もいます。



集合研修形式でのファシリテーションのための資料はありますか。

はい。Everything DiSC Workplace ファシリテーションキットには、演習や最新のビデオを備えた3つの詳細なモジュールが含まれます。カスタマイズ可能なファシリテーションキットで、リーダーズ・ガイド、ビデオが埋め込まれた PowerPoint®、参加者用配布資料、テンプレートや画像、サンプル・レポート、研究レポートも提供されます。

Everything DiSC Workplace は日本語でも有効ですか。

はい、信頼性・妥当性の検証が完了しています。Everything DiSC Workplace に続いて今後新たな Everything DiSC プロファイルが開発される際には、リリース前に日本語で有効性が検証されます。